

乙川小150周年記念 校長だより

令和5年 3月 3日

半田市立 乙川小学校

発行責任者 木下稔章

温故知新(おんこちしん)

【※上の写真は、乙川八幡社に保存されている「乙川八幡社祭礼絵図(複製)」の一部】

「乙川まつりふれあい活動」について

2月26日(日)に、開校150周年記念行事である、「乙川まつりふれあい活動」を実施することができました。最初に予定されていた19日(日)は、あいにくの雨となってしまいましたが、26日は、きれいな青空が広がるよい天気となり、子どもたちも、祭礼関係の方々も、盛り上がり活動することができました。保護者のみなさまにも、多くの方々に足を運んでいただき、子どもたちが楽しんでいる様子を見ていただくことができました。ご参観いただき、ありがとうございました。

26日に記念行事が行われるまでに、8月頃から何度も打合せを重ねて、行事を実現することができました。祭礼保存会の役員のみなさま、四山と向山地区の代表のみなさまには、多くの面で、ご理解とご協力をいただきながら、実施内容を検討することができました。本当にありがとうございました。



四山の山車は、市の有形文化財に指定されている乙川八幡社保存の「祭礼絵図」にあるように、向山の神楽獅子と獅子館が先導する形で、浅井山、殿海道山、南山、西山の順に、運動場に入ってきました。校舎を背にした4台の山車は、とても迫力があり、見応えがありました。

乙川地区にある4台の山車が乙川小学校に集まるのは、乙小史上初めてのことです。



【開会行事】



【とびつき太鼓】



【四山合同囃子】

1・2年生お囃子体験



3～6年生山車曳き体験



少し風が強い日でしたが、体育館や教室では、笛に合わせた子どもたちの太鼓の音が響き、運動場では「ヨイサー！」と力強いかけ声で目を輝かせながら山車曳きを楽しんでいる児童の姿が見られました。

この経験で、子どもたちが乙川まつりを大切に思い、伝統を守っていこうとする気持ちが高まってくれるとうれしいです。

